



第2部 「市町村長による意見交換会」の様子

兵庫県豊岡市 中貝市長による 「阿武隈川流域トップセミナー」を開催しました！

- 水害サミットの発起人である**兵庫県豊岡市の中貝市長**を福島へ招聘し、**阿武隈川流域の災害対応能力の強化や地域活性化**を目的としたトップセミナーを開催しました。
- 第1部で「災害時にトップがなすべきこと」の演題で中貝市長から講演をいただくとともに、第2部では阿武隈川流域の市町村長と中貝市長による意見交換会を行いました。

- 日 時：平成30年7月3日（火）
- 場 所：A0Z（アオウゼ）多目的ホール・大活動室
- 出席者：阿武隈川流域およびその周辺の計28自治体（うち首長出席は10自治体）、福島県、国の関係機関等から、総勢約200名が参加。

第1部：講演会の様子

中貝市長から、平成16年台風23号による豊岡市での水害の経験をもとに、災害発生時に首長がとるべき対応等についてお話しいただくとともに、豊岡市におけるコウノトリを通じた地域活性化の取組について紹介いただきました。



中貝市長による講演



第1部 会場の様子

第2部：意見交換会の様子

中貝市長にコーディネーターをお願いし、以下2つのテーマについて出席首長から各自治体の取組や意見をお話しいただいた後、東北地方整備局の高村河川部長も交え、意見交換を実施しました。

- テーマ1：気候変動を踏まえた大規模災害に対する防災・減災のあり方について
- テーマ2：阿武隈川流域の各河川を活用した地域活性化について



本トップセミナーは阿武隈川の直轄改修事業が平成31年をもって100周年を迎えるにあたり、**100周年事業プレイベントの第1弾**として開催しました。

